

オムニジョイン情報セキュリティ基本方針

1. 目的

ブラザーグループは、情報の適正な管理・保護を経営品質維持のための基盤と位置づけ、情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)に準拠した「グループ情報管理規定」を定めています。本情報セキュリティマネジメントシステムの目的は、「グループ情報管理規定」を基礎とし本事業に必要な管理項目を加え、外部からの不正アクセスと内部における不正行為の対策を行うことで、情報流出防止策の強化を図ることにあります。

2. 適用範囲

本情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)を適用する事業は、WEB会議システム「オムニジョイン」事業であり、適用する部署は、この事業の情報に関与するすべての部署とします。

3. 管理体制

本情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)の管理体制は、オムニジョイン情報セキュリティ委員会におけるトップマネジメントに基づき、オムニジョイン情報セキュリティ管理責任者により運用・管理します。

4. 情報資産の運営・管理

情報セキュリティに関連する法令及び契約上の要求事項を順守し、基本方針および関連する諸規定に従って情報資産を管理します。情報セキュリティに関する事故またはそのリスクに対して、速やかに状況を調査し、不適合の原因除去及び是正処置をとります。また、役員、従業員等に対して情報セキュリティに関する教育の機会を定期的に確保します。

5. 継続的改善

本情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)は、取り扱う情報資産が取り巻く社会の環境変化に対応して変化することから、継続的にレビューし改善します。

2019年1月11日

ブラザー工業株式会社 SMB・S&S推進部部長

中尾 喜雄

※グループ情報管理体制については[こちら](#)